

委員会審査Q&A

各委員会に付託された21議案を審査

本会議で付託された21件の議案について、12日から16日にかけて行った各常任委員会で審査した。各常任委員会で審査状況について、主な質疑応答の内容をお知らせする。

総務

新年度の行政組織機構改革 まちづくり組織等の窓口を一体化

Q 今回（4月から）の行政組織機構改革の主な改正内容は？

A 現行の市民生活部所管の「地域振興課」を「市民協働課」に変更し、市長公室の所管とする。また、企画財政部企画調整課所管の「男女共同参画係」を市民協働課所管とする。また、市長公室に、男女共同参画に関する事、市民活動及び市民協働に関する事、国際交流に関する事を加える改正。

Q 改正の目的は？

A 男女共同参画の強化と、各行政区長を始め、学区単位でのコミュニ

ティ組織団体、まちづくり支援団体等、まちづくりに深く関わる団体を市長公室で総括し、さらなる機能強化を図ること。

Q 新たな部署をどこに設置するのか？

A 現在の1階にある地域振興課を2階にもつていくかどうかは今後よく検討する。

Q 改革の弊害が生じないように、分かりやすい組織図を作成し、市民に広く周知徹底を図ってほしい。

一般会計補正予算の概要

Q 今回の一般会計補正予算の概要は？

A 今回は5億8674万9000円を追加し、総額で236億8376万5000円となる。歳入は、基金繰入金4700万7000円の減額と、市債2億5610万円の増額

が主なもの。

Q 市債のうち合併特例債の内訳は？

A 主に「空の駅」整備事業債、防災倉庫整備事業債、庁舎改修整備事業債。

Q 歳出の補正の主なものは？

A 公有財産管理事務費で本庁及び小川総合支所の庁舎耐震補強工事のための実施設計業務委託料と公有財産購入費等。

Q 公有財産購入費の用途は？

A 8月に完成した防災倉庫の備品を、災害時に迅速な車両搬出ができるよう、現在賃借している土地を購入するための費用。

狂犬病予防接種の徹底を

Q 今回の狂犬病予防事業の補正は何か？

A 未接種犬への予防接種を促すため、飼い主への再通知を行う費用。

Q 狂犬病未接種の件数は？

A 登録犬4110頭のうちの1700頭が未接種。

Q 接種はどのように実施しているのか？

A 4月、5月の平日に市内各地区公民館等で集団予防注射を実施。

Q 接種を土日など休みの日にも受けられるようにできないのか？

A 再接種は、土日に実施できるように検討したい。

○接種時期（4月、5月）の本市の接種率は県内で一番低いので、行政側で努力をしてほしい。



犬はあなたの大切な家族、予防接種をお忘れなく！

防犯灯の設置について

Q 緊急な場合には早期に設置することが可能か？

A 通学路等については早期に設置できるように努めているが、国の補助金等の予算を一部充当しているため、年度末近くにまとめて発注する場合もある。状況を確認しながら適宜に対応していきたい。

文教福祉

入浴料を4月に改定
四季健康館・小美玉温泉ことぶき



小美玉温泉ことぶきの露天風呂

- Q** 今回の料金改定の内容は？
- A** 市内の70歳以上及び小学生以下の方は無料としていたものを、1000円に。市外の方は一律10000円としていたものを、70歳以上及び一般の方が6000円。小学生以下の方が3000円とするもの。
- Q** 改定の理由は？
- A** 両施設の運営・サービスの提供を将来にわたり安定したものとするため、近隣施設の料金を考慮し、「受益者負担の原則」「負担の公平性」などの観点から見直しを行った。

《委員からの意見》

- 市内の方に対する値上げは、真の利用者の声を聞いているとは思えないので反対する。
- 施設を利用する人に、相応の負担をしていただくのは当然と思う。

保育士等処遇改善臨時特例事業

- Q** 保育士等に対する処遇改善に関する補助金として2085万4千円が新規増額補正となっているが、事業概要は？
- A** 県の補助事業で市内全保育園を対象に給与等のベースアップなど、保育士等の処遇改善を図るためのもの。
- Q** 保育士への具体的な支給方法は？
- A** 各保育園に任せている。例えば、給与に上乘せしたり、一時金として支給したりするなどさまざまである。



保育士さんに見守られて

白河診療所 医療機器購入

- Q** 補正予算のうち、備品購入費の内容は？
- A** 骨粗しょう症の診断に必要な機器の購入を予定している。
- Q** 白河診療所の1日平均患者数は？
- A** 1日約40人。



社会教育委員に関する条例の一部改正

- Q** 社会教育委員の役割は？
- A** 社会教育（公民館・図書館事業等）に関する諸計画を立案したり、諮問事項について調査研究を行っている。
- Q** 現委員の年齢層と経験年数は？
- A** 50歳代から80歳代の方20名。委員の経験年数は、2年から8年程度。
- あらゆる年齢層の希望を取り入れた社会教育事業を展開するには、若い方にも委員になってもらいたいと思う。

産業建設

空のえき「そ・ら・ら」

- Q** オープン予定時期が遅れた理由は？
- A** 3月末オープンを目指していたが、使用者による従業員等のオペレーション期間の確保並びに許認可の取得、さらには消費税が4月から上がるなど諸般の事情を考慮した。

特産品の販路開拓

- Q** 小美玉市の特産品には農産物もたくさんあるが、やはり、一番の売りは乳製品と考える。空のえき「そ・ら・ら」内にも加工施設があるので有効活用を。
- A** 食べておいしいのにも関わらず、知名度が低いという課題がある。空のえき「そ・ら・ら」内の加工施設は市としてもアピール度が高いと考えており、小美玉市特産品のPRに活用していきたい。

広域幹線道路整備事業の進捗状況

Q 栗又四ヶ線の進捗状況は？
 A 上馬場地内の擁壁ようへき工事と水田部分の軟弱地盤の解析等がほぼ完了したが、パイプラインの移設等があるため、栗又四ヶ地内の道路工事を先行する予定。

減反政策廃止

Q 新聞やテレビ等で報道されている減反政策廃止についての具体的な内容は？
 A 減反による米の直接支払交付金については、来年度から半額になり、5年後には廃止する方針と聞いている。

○ 小美玉市では100haを超える飼料作物を転作として作っているのが、今後も継続できるように市のバックアップをお願いしたい。

石綿水道管の更新

Q 市内には石綿水道管が56km残っている。国の補助も無くなり財政的にも厳しいと思うが、今後の更新予定は？

A 明確な工事力所は決まっていない。基本的には道路改良工事、下水道工事に伴う布設替工事を優先する。また、旧小川地区の一部を来年度計画したいと考えている。

霞ヶ浦沿岸を桜の回廊へ！

Q 霞ヶ浦堤防の桜植栽の進捗状況と近隣市町の動向は？
 A 高崎から石岡市の高浜方面に今年度1.2km、来年度1.6kmを実施し、平成27年3月末完成予定となっている。また、行方市、石岡市、土浦市、阿見町なども桜の植栽を予定していると聞くので、完成すれば日本でも有数な桜の回廊ができるのではないかという構想がある。



「桜の回廊」構想がある霞ヶ浦沿岸

議案に対する主な質疑・討論

■質疑

●議案94号「一般会計補正予算」（福島議員）

「空の駅」整備事業について

Q 「空の駅」整備事業の今回の増額補正は安易な増額ではないか？
 A この事業及び関連事業については、一般財源の負担を減らすよう有利な財源や交付金を活用し、空港周辺の環境整備や安全対策等も行っているため、安易な増額ではない。

緊急雇用創出事業補助金について

Q 観光振興事務費委託料でどのような観光PRの促進事業を行うのか？
 A インターネットを活用した情報発信、各種イベント等の企画・立案、案内業務、県内外の観光キャンペーン等に市のマスコットキャラクター「おみたん」を活用し、本市及び空のえき「そ・ら・ら」の魅力をPRしていく。

Q 特産品販路開拓業務とは？

A 地元由来の土産品や農産物等を幅広く紹介し、販路の拡大を行う。

Q 小美玉市地域再生協議会へ空の駅管理運営人としての貸付金が計上されているが、どのような事業を展開するための貸付なのか？

A 協議会が農林水産省の6次産業化補助事業を行うためのもの。
 Q 返済はどのようになっているのか？
 A この貸付金は、協議会が市の予算を介さずに農林水産省へ提案し採択を受けたため、協議会事業費の2分の1の補助金が直接協議会会計に入るが、補助対象経費は年度末の3月31日まで支出された経費のみとなり、協議会は一時立てかえをしなければならぬ。そのため、協議会が実質的な報告書を提出し、審査を経て農林水産省から協議会に入金される4月末ごろ、市に返還されることになっている。

■反対討論

●議案90号「四季健康館・小美玉温泉ことぶき条例改正」（福島議員）

低所得者にとつては、例えば100円でも有料になることは負担となる。70歳以上の高齢者はこれまでどおり、無料にすべき。

*そのほか、福島議員からは、議案87号、92号、94号について反対討論があった。

